

7月27日、コシヒカリの出穂が始まりました。7月29日には小学校田んぼの出穂が確認されました。稲の成長は、例年に比べ成長が遅い印象です。

【イベントのお知らせ】

谷津田ってどんなところ？と興味をお持ちの方、お米づくりを経験してみたいなど思っている方、谷津田プレーランドプロジェクト（YPP）のイベントには大人から子どもまで、初めての方も好きなときにご参加いただけます。家族で、お友達どうしで、もちろんお一人でも気軽にいらしてください。

主催：NPO法人 ちば環境情報センター

連絡先：小西 TEL. 090-7941-7655 , E-mail : yatsudasukisuki@gmail.com

- ご注意：**
- ・車で来られる方は必ず指定の駐車場に止め、農道などに置かないでください。
 - ・近くにトイレがありませんので、集合前に一度済ませておくなどご協力をお願いします。
 - ・小学生以下のお子さんは保護者同伴でご参加ください。
 - ・けがや事故のないよう十分注意は払いますが、基本的には自己責任でお願いします。
 - ・三密を避けるよう意識して行動してください。

<下大和田谷津田>

場 所：千葉県緑区下大和田谷津

集 合：現地。初めて参加する方は駐車場や会場をご案内しますので事前に網代（あじろ）090-2301-0413までご連絡ください。

交 通：JR 千葉駅 10 番 成東あるいは中野操車場行きのちばフラワーバスで中野操車場バス停下車。徒歩5分で現地。<千葉駅発 8：25，8：40 など、所要時間 45 分>料金は 550 円。

・第 253 回 下大和田 Y P P 「コシヒカリの稲刈り」

5月に田うえをしたコシヒカリの稲刈りをします。

日 時：2020年9月12日（土）9時45分～15時 雨天順延

持ち物：弁当、飲み物、長袖長ズボンの服装、長靴（できれば田んぼ用長靴）、軍手、帽子、敷物など

参加費：小学生以上 100 円



昨年の稲刈り(2019年9月7日)

・第 254 回 下大和田 Y P P 「コシヒカリの脱穀」

日 時：2020年9月26日（土）9時45分～14時 雨天、乾燥具合によって延期

持ち物：弁当、飲み物、長袖長ズボンの服装、長靴、軍手、帽子、敷物など

参加費：小学生以上 100 円



昨年の脱穀(2019年9月28日)

・下大和田 森と水辺の手入れ

8月はお休みとしました。

・第 248 回 下大和田谷津田観察会とゴミ拾い

秋の花や、虫の季節到来です。小さな秋を楽しみましょう。

日 時：2020年9月6日（日）9時45分～12時 雨天決行

持ち物：筆記用具、飲み物、長袖長ズボンの服装、長靴、帽子、あれば双眼鏡、ゴミ袋、午後まで活動する方は弁当、敷物。

参加費：小学生以上 100 円 **共 催：**ちば・谷津田フォーラム

<小山町谷津田>

・谷津田の保全活動は小規模に継続して行く予定にしております。

・「学校田んぼかかし作り」を行います。

日時場所：8月18日(火)10時～12時 りんどう広場集合(雨天の場合、予備日8月20日(木))

参加費：無料

装備・持ち物：帽子、飲み物、軍手、汗拭きタオル携行の上、汚れて良い服と靴。

かかしに使っても良い古着や、裁縫用具をご用意ください。



2020年8月号

小山町の

No. 222号
6月期の報告!

谷津田だより

ちば環境情報センター・
谷津田プレーランドプロジェクト

E-mail:hello@ceic.info
http://www.ceic.info/

令和2年度小学校田んぼ始まりました！ ～やっと始まった！ 田植え編～

コロナ禍のあおりを受けて実施が危ぶまれていた令和2年度・小学校田んぼ活動でしたが、6月に入り、やっとスタートする事が出来ました。緊急事態宣言に伴う自粛要請もあり、子どもたちにとっては、こもり勝ちであった日々から一時、解放された活動だったのでしょう。喜びと、新鮮な驚き声が弾けました！

以下、その声のほんの一部をご紹介します。

(赤シャツ親父)

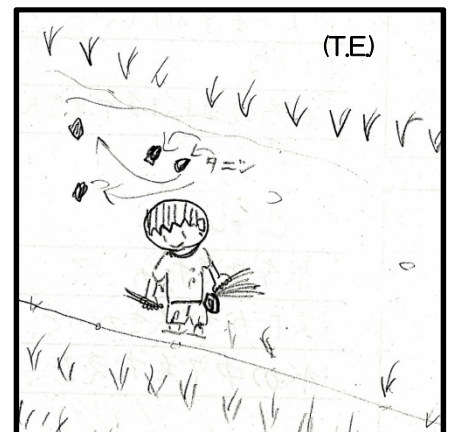
【大椎小学校 6月10日】

- ☆ 周りは森だったので鳥の鳴き声が聞こえた。水は井戸水なのでつめたくて気持ちよかった。田んぼは塩の匂いがした。(T.O)
- ☆ 言葉に表せないくらい腰が痛くなります。「そんな大げさな～」と思った人は田植えをしてみてください。農家の人の気持ちがわかりますし、ご飯が美味しくかんじますよ。(H.S)
- ☆ 絶滅危惧種などがいっぱいいて自然だなと思った。辺り一面が山で囲まれていた。(H.T)
- ☆ 稲の苗は雑草と同じ手触りでおどろきました。(H.Y)
- ☆ 自然のにおい、田の中はぬるぬる、オタマジャクシはぷよぷよ、水は冷たい、音は鳥の鳴き声、水の流れる音、友達の声。(B.R)
- ☆ どうしてもカエルをつかまえてくじーとしていたら、カエルから手に乗ってきて可愛かったです。私は虫が嫌いなのですが、カエルくらいはさわれるようになりました。田植えはびっくりすることがたくさんありました。(S.K)
- ☆ 昔は手を使って田植えをして、昔は大変だと思いました。(Y.S)
- ☆ メダカをさわったときぬるぬるしていて気持ちわるいなと思いましたがよく見て見たらかわいいなと思いました。(M.S)
- ☆ 田んぼから上がって足を見ると、キレイにまんべんなく足がどろがついてキラキラしていました。(K.S)
- ☆ もうじきカエルになるオタマジャクシがいたり、足、手が生えているオタマジャクシがいました。トラから飛んだオタマジャクシがいました。私は「もう飛べるようになったんだ」と思いました。(K.H)
- ☆ 虫がたくさんいて入るのがいやだったけど、入ってみたら全然感じませんでした。でも、大きなクモはちょっと怖かった。泥は入った時すこしかたかったけど、たくさん歩いているとトロトロになりました。手や足を吸い込んでいく様でした。またどろの中に入りたいです。(M.R)



【あすみが丘小学校 6月26日】

- ☆ 足がはまっとうげなくなったけど、友達のお母さんボランティアさんが「踵から抜くと抜けるよがんばって」と言ってくれたので、抜けました。(R.A)
- ☆ 田んぼ周りにはたくさんの生き物がいて、怖くなってしまいう気持ちもあったけれど、久しぶりにたくさんの自然と触れ合え、すごく楽しかったです。中には見たことが無い生き物もいて面白いなあと思いました。(H.I)
- ☆ この経験を通して、おじいちゃん、おばあちゃんの稲を植えるのを手伝いたいと思った。植えるのが大変だったので、給食のご飯も感謝して食べたいと思った。(M.N)
- ☆ 苗の分けるのが力が必要ということがわかりました。みんなより上手で速いといわれて嬉しかったです。水の中にダンゴムシみたいなのがたくさんいました。調べてわかるようにしたいです。(R.I)
- ☆ 田んぼがこんな近くにあるなんて、びっくりした。(H.K)
- ☆ タニシが田んぼを綺麗にしてくれるらしい。お掃除のルンバみたいな感じ。(I.N)
- ☆ 自然観察は、私は虫がなかなかさわれないから名前つけと逃がさないようにするのを頑張りました。すごく面白かったです。(H.M)
- ☆ 変な貝殻みたいなやつ踏んで足怪我した、あいつ許さない。(S.K)
- ☆ 歩く練習をして、少したつと「あっ気持ちいい、もっと入っていたい。」と思いました。残りの二人が終わるまでずっと歩いていました。(R.S)



- ☆ 先生が「めっちゃ汚れてるね。頑張ったね」と言ってくれて嬉しかったです。お姉ちゃんが「田植え気を付けてね」と言って、怖かったけど想像していたのよりすごく楽しくかったです。(Y.S.)
- ☆ 植えようとしても曲がってしまって何回もやりなおしました。(A.O.)
- ☆ 田んぼに入った瞬間、最初は冷たかったけれど、慣れてきて、泥の中に住みたくなりました。(R.S.)
- ☆ 自分が植えた「自分の一生の宝物」これをみんなで協力してとったお米が食べられる。(A.T.)
- ☆ 農家の人はいつも笑顔で、辛くても大変でも楽しいのが伝わりました。農家を私の将来の夢の候補に入れました。(A.Y.)

小山谷津の風景

★ 6~7月期の活動

・小学校田んぼ

4月16日、コロナ禍による政府による緊急事態宣言が為されて以降、小山谷津の保全活動は、有志による小規模な活動にて継続して参りました。5月25日、緊急事態宣言が解除され、小学校との打ち合わせを重ねた結果、6月10日に実施された、大椎小学校の田植えを皮切りに小学校田んぼの野外学習が再開されました。以降、次の通り、小学校田んぼの活動が順調に継続しています。

大椎小 6月10日(水)田植え、7月3日(金)草取り。

あすみ小 6月26日(金)田植え、7月22日(金)草取り。

なお、児童数100名を超える、あすみ小の活動では、極力大勢での接触を避けるよう人数を分けるなどの措置を継続しています。

・小山谷津保全活動

田んぼの水回りの維持・復旧作業、草払いの作業などを少人数で継続的にを行っています。

☆ 8月期のイベント

・学校田んぼかかし作りを実施します

日時場所：8月18日(火)10時~12時 りんどう広場集合(雨天の場合、予備日8月20日(木))

参加費：無料

装備・持ち物：帽子、飲み物、軍手、汗拭きタオル携行の上、汚れて良い服と靴。

かかしに使っても良い古着や、裁縫用具をご用意ください。

・小山谷津保全活動

今後も田んぼの水回りの維持・復旧作業、草払いの作業などを少人数で継続的に行って参ります。

参加等ご興味がある方は、tomizo_j@nifty.com 赤シャツ親父までご連絡下さい。

■ 編集後記

コロナ禍による活動自粛等の影響により、6月期より、発行を停止しておりました谷津田だよりですが、発行体制の見直しを行い、小山町と下大和田を分離する形とし、今月号より、以上の通り、小山町版の谷津田だよりを発行開始する運びとなりました。小学校の関係方々及び、小山地区の皆様には、音信不通3ヶ月を経てしまいました事、お詫び申し上げます。

不悉な点等、多々あるかと思いますが、土気・小山地区の地元根差した、きめ細やかな情報発信を心がけて参りたいと思います。今後とも、ご支援ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。なお、只今、全国的に、コロナ禍第2波来襲が指摘されており、我々の活動におきましては、3密回避、適切なソーシャルディスタンス確保の意識を切らすことなく、継続して参ります。コツコツと、堅実に、頑張っ参ります！

赤シャツ親父

